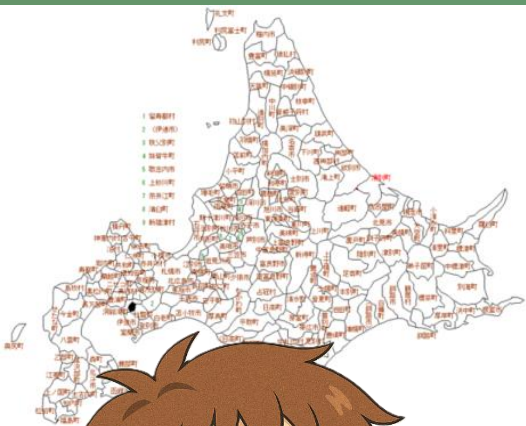


2. 聴覚障がい教育部門の紹介



北海道釧路鶴野支援学校
特別支援教育コーディネーター 土井 涼平

聴覚障がい教育部門の校区

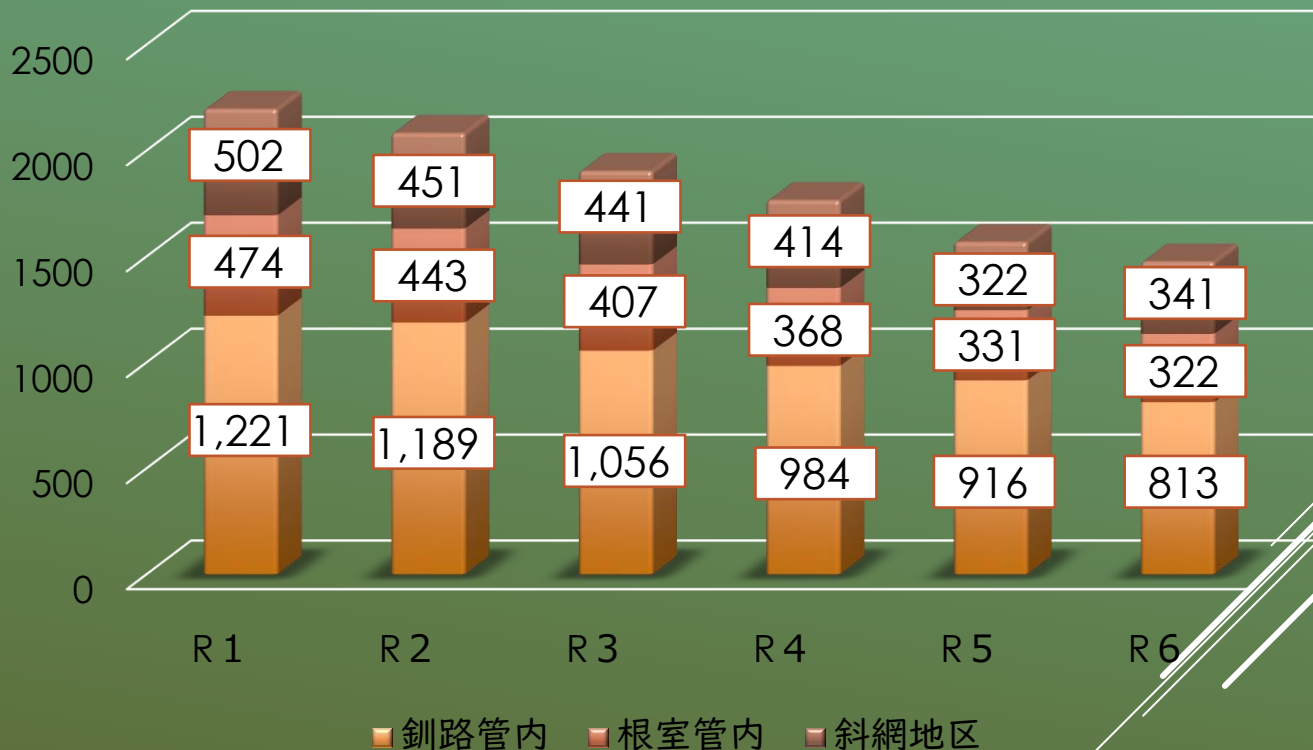


新生児聴覚スクリーニング検査



先天性聴覚障がい児の生まれる確率は、1000人に1人～2人とされている。

釧路・根室管内、斜網地区の出生数



(総務省住民基本台帳に基づく人口、人口動態及び世帯数
振興局市区町村別人口、人口動態及び世帯数より)

難聴児の発見

(新生児聴覚スクリーニング検査)

～案内・連絡～

- ・医療・行政機関から保護者へ乳幼児相談室の案内
- ・保護者（保健師・看護師・医師など）から乳幼児相談室へ連絡

～初回相談・療育の開始～

- ・聴力測定
- ・補聴器の選択（補聴器店と共に検討）
- ・手帳の申請、補装具の申請についての説明
- ・軽度・中等度難聴児補聴器助成制度についての説明
- ・子どもの実態と療育の必要性についての説明



乳幼児相談室の目標

→学校と家庭、関係機関が連携し、安定した親子関係を育み、乳幼児の全体的な発達を促す支援をする。

→ことばの獲得の素地を作るなど、その特性に応じた専門性に基づく支援をする。

→関係機関との連携を図り、早期発見・早期療育の啓発に努める。



乳幼児相談室の活動

◎個別相談(週1回から月1回程度)

→個々の子供の状態や親子のニーズに応じて設定し、様々な活動を通して、子供の発達全般や育児全般について具体的に支援する。

→聴力測定や行動観察を通して聴力を把握し、補聴器のフィッティングを行う。

→保護者のニーズに応じた情報提供を行う。



◎グループ活動

(週1回程度、親子一緒に活動)

→保護者同士の絆を深め、心理的な安定を図り、自信を持って主体的に子育てができるようにする。

→子供の発達段階や時期（季節・行事）を考慮し、自由遊び、設定遊びなどの活動を行い、親子で十分関わりながら遊ぶことができるよう配慮する。

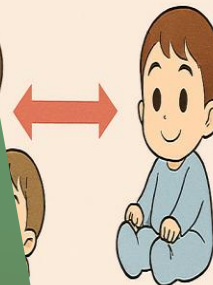


◎保護者講座

→子供との関わり方や育児、生活習慣、特別支援教育などについての最新の情報について理解を深めるために行う。

→聴覚障がい児を育てる家族（父親、祖父母、親戚）に聴覚障がいについての理解を促し、協力を得るために行う。（聴覚障がい児を育てた親、姉妹、本人、先生などから）

幼児相談室



子育てのポイント



本校聴覚障がい教育部門の沿革

平成26年3月31日

釧路聾学校 閉校

平成26年4月1日

「北海道釧路鶴野支援学校」開校

(釧路市鶴野58番92 旧釧路西高校跡地)

乳幼児相談室、幼稚部、小学部、中学部（聴覚障がい教育部門）

聴覚障がい教育部門 詳細

学部	幼稚部		小学部			中学部	合計
学年	3歳	4歳	2年	5年	6年	1年	
人数	1人	2人	2人	1人	2人	1人	9人

2026年4月1日現在

近年における本校への入学・転入状況



- ・平成31年度 幼稚部4歳
- ・令和2年度 中学1年生
小学5年生
幼稚部4歳
- ・令和3年度 中学1年生
- ・令和5年度 中学1年生
小学3年生
- ・令和7年度 小学6年生
- ・令和8年度 幼稚部3歳
中学1年生

聾学校(釧路鶴野支援学校聴覚部門)就学基準

聾学校

(釧路鶴野
支援学校聴
覚部門)

両耳の聴カレベルがおおむね60デシベル以上のもののうち、補聴器等の使用によっても通常の話声を解することが不可能又は著しく困難な程度のもの

きこえの単位

デシベルの「ベル」は、電話の発明者、グラハム・ベルの「ベル」

0デシベル

いちばんかすかな音



10デシベル

風にゆれる木の葉の音



25~30デシベル

ひそひそ話



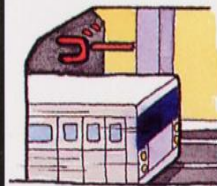
60~70デシベル

人の話し声



90デシベル

地下鉄の音



140デシベル

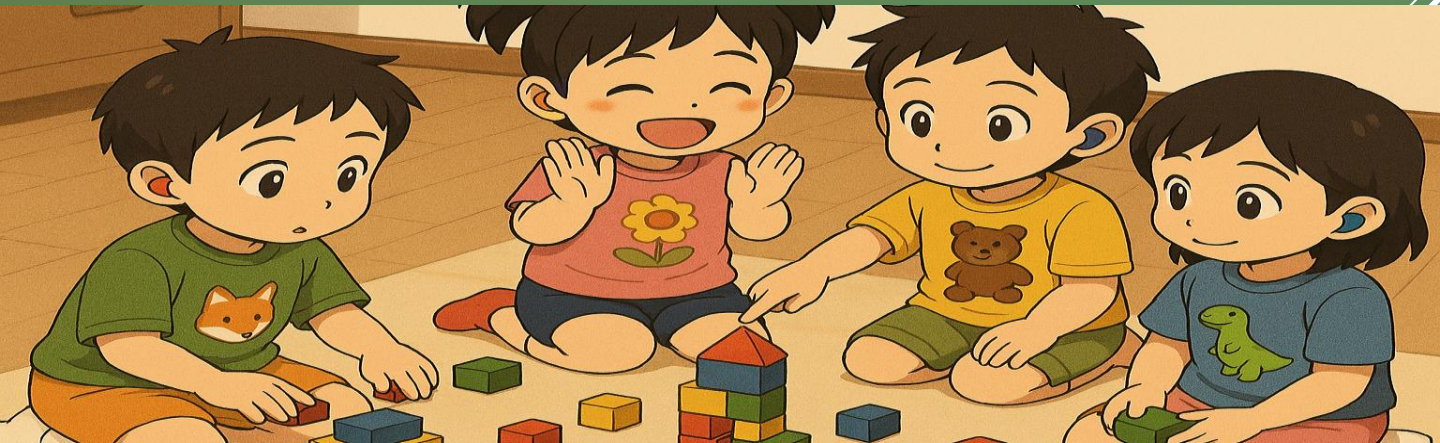
ジェット機の音



幼稚園部 【3歳～5歳】

目標

- ・言葉の素地を養い、相手とやり取りしたいという気持ちを育む。
- ・対話を通して、自ら学ぶ姿勢を育む。
- ・物事を素直に感受し、喜びや悲しみを共感できる心情を育む。
- ・健全な心身の基礎を育む。



教育内容（特別支援学校小学部の例）

- 1 各教科
- 2 特別の教科道徳
- 3 外国語活動、外国語
- 4 総合的な学習の時間
- 5 特別活動
- 6 自立活動

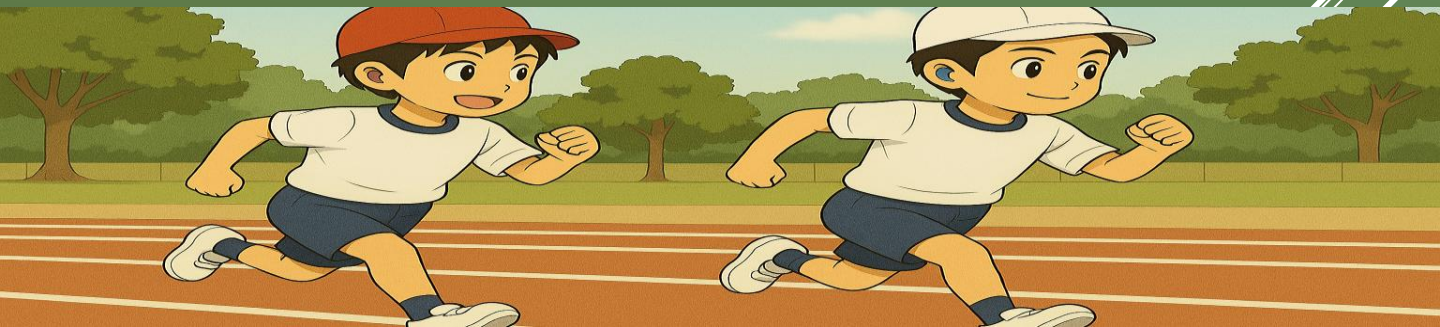
小学校の各教科
の目標や内容に
準ずる

障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服
するために特別支援学校等において特別に設けられた領域

小学部 【1年生～6年生】

目標

- ・ 言語力を育み、自分の思いや考えを正しく伝える力を養う。
- ・ 分かる喜びを味わわせ、主体的に学びに向かう力を養い、確かな学力を身に付ける。
- ・ 集団活動や遊びに参加することで、地域や他者との関わりを楽しみ、社会性を養う。
- ・ 健康で安全に生活する習慣を身に付けるとともに、体力の向上を図る。



中学部 【1年生～3年生】

目標

- ・ 言語力を高め、他者と思いや考えを伝え合える力を養う。
- ・ 自分の将来を見据え、主体的に問題解決できる生徒を育てる。
- ・ 思いやりの心を育て、他者や地域とつながるためのコミュニケーション能力や社会性を養う。
- ・ 健康の維持や体力の向上を図ろうとする意識を高め、そのための生活習慣を身に付ける。



中学部卒業後の進路概要

中
科
部
卒
業

進
学

北海道高等養育学校3力年

- ・普通科 < 8名 >
- ・普通科(重複) < 5名 >
- ・クリーニング科 < 8名 >
- ・産業技術科 < 8名 >
- ・生活情報科 < 8名 >

高等
学
校

- ・普通科
- ・理数科
- ・工業科
- ・商業科
- ・水産科
- ・総合学科
- その他

就
職

高等
養
育
学
校
2
力
年

- ・情報デザイン科 < 8名 >

筑
波
技
術
大
学
4
力
年

- ◎産業技術学部
 - 産業情報学科 < 32名 >
 - 総合デザイン学科 < 13名 >
- ◎共生社会創成学部 < 5名 >

大
学
・
短
大
・
専
門
学
校
な
ど

- 【高養 HP より抜粋】
- ・国立リハビリテーションセンター
 - ・筑波大学附 属聴覚支援学校専攻科
 - ・北海学園大学
 - ・北海道武蔵女子短期大学
 - ・釧路短期大学
 - ・吉田学園自動車整備大学校
 - ・札幌医療秘書福祉専門学校
 - ・旭川福祉専門学校
 - ・帯広調理師専門学校
 - ・北斗文化学園インターナショナル調理技術専門学校

高等養育学校の就職先・事業所

【高養 HP より抜粋】

トヨタ自動車株式会社/株式会社デンソー/アイシン AW
株式会社 豊田自動織機株式会社/アイシン精機株式会社
トヨタ紡織株式会社/トヨタ自動車北海道/北洋銀行/デン
ソー北海道/小野寺製作所/北食/スコレー/ノムラプレカッ
トファクトリー/帯広第一病院/滝郷厚生病院/函館渡辺病
院/函館国際ホテル/井原水産/函館五稜郭病院/旭川十字
病院/株式会社 NGK株式会社/ジョブロジック/スターゼン
ミートプロセッサー株式会社/株式会社テルベ

あかしあ学園/ほほえみ作業所/イノベイト/キャリアエス
コート/笑こころ/丸神ファーム/ピースマイル/クローバー
永光/まろにえ/しほろほのほのホーム/光生舎エルム・ソ
ーイング/光生舎プラザ・イン・サッポロ

筑波技術大学の就職先

【技術大学 HP より抜粋】

トランスコスモス株式会社/株式会社 NTT データ MSE/
株式会社 LIXIL/株式会社湘南ジャーナル/株式会社菅原/
株式会社ドコモ CS株式会社メッツ/キャンノンピアテ
ンタ株式会社/生和コーポレーション株式会社/ソフトバ
ンク株式会社/広島県庁株式会社 NTTファシリティーズ
株式会社ウィルオブ・チャレンジ株式会社カシワバラ
・コーポレーション/株式会社デンソー/株式会社日比谷
コンピュータシステム株式会社/巴コーポレーション/崎
玉精神神経センター/東京地下鉄株式会社/特田製菓株式
会社/セントラル警備保障株式会社/岩谷産業株式会社/ト
ランスコスモス株式会社/崎玉精神神経センター株式会社
JTB データサービス

本校における事例から

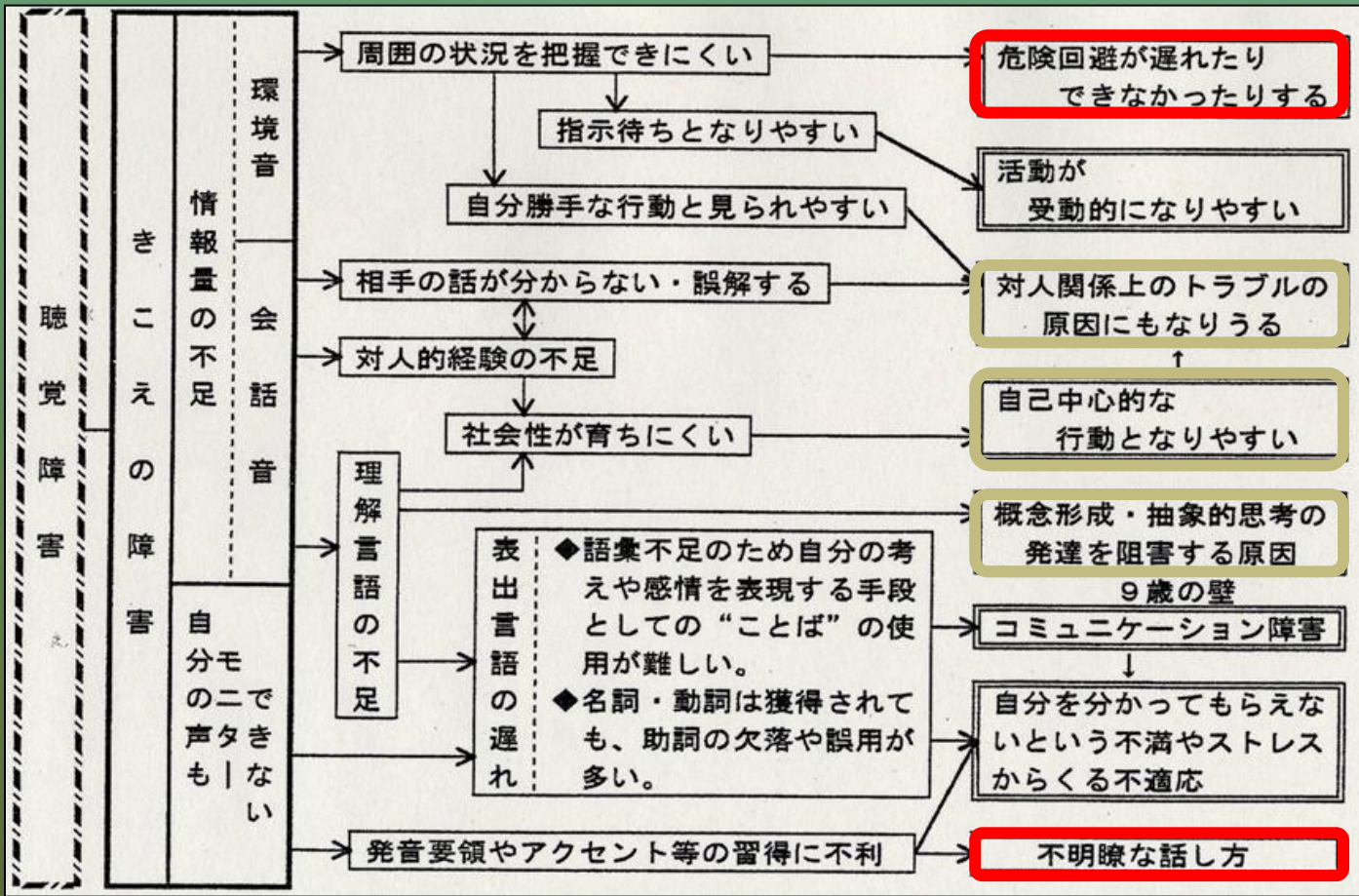
Aさん

3歳5か月で自閉症スペクトラム障がいの診断を受ける。

4歳9か月のとき高度難聴が判明、補聴器装用開始。年度途中から本校に入学。

聴覚障がいと自閉症は、特性に似ているところがあり間違われることがある。

聴覚障がいもたらす様々な問題



特別支援教育パートナー・ティーチャー派遣事業、 巡回相談

・網走管内の一部

小学校

2校

・根室管内

小学校

4校

中学校

3校

義務教育学校

1校

・釧路管内

小学校

6校

中学校

2校

幼稚園保育園

2校

計

20校



20校のうち半分以上が軽度
難聴、片耳難聴の子どもの支
援となっています。

近年は特に増えています。

2026.4.1現在

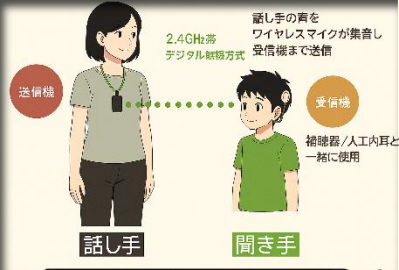
聴覚障がいへの対応

(1) 聴覚の改善 (補聴器、人工内耳など)

(2) 聞こえの環境整備

(3) コミュニケーション手段

(4) 専門的な指導や支援



動画を
ご覧
ください!



「聞こえる」ことと

「理解できる」こと

- ・音は聞こえるが、言葉は聞き取れない
- ・言葉は聞き取れるが、意味は理解できない



☆言葉の意味を理解するためには、音の意味を理解する必要があります。

☆生活経験や様々な体験を通して、言語概念や語彙を豊かにする必要があります。

北海道釧路鶴野支援学校

聴覚障がい教育部門教育相談

電話：0154-57-9013（幼少中学部直通）

ファックス：0154-57-3390

電子メール：tsurunoshien-z0@hokkaido-c.ed.jp

担当：幼小中学部教頭

特別支援教育コーディネーター

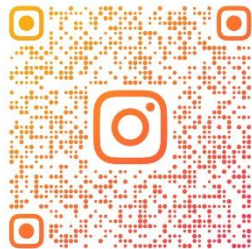
林 秀智

土井涼平

小田悠貴

近藤友美

ご清聴ありがとうございました



@TSURUNOSHIEIN

北海道釧路鶴野支援学校

ログイン



ホーム

学校紹介

高等部

幼小中学部

教育相談

事務局

アクセス

公式Instagram

ようこそ、北海道釧路鶴野支援学校HPへ！

教育相談